

令和6年度（第2回）インターネット市民意識調査 結果報告

概要版

1 調査概要

調査地域：さいたま市

調査対象：さいたま市在住の18～69歳の男女

18歳から69歳までの5年代層において、各年代の男女各100サンプル、合計1,000サンプルに回答を得た。

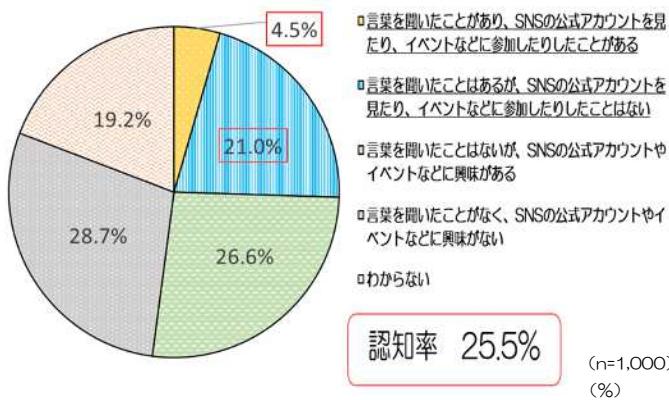
調査方法：インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）

実施時期：令和6年8月1日（木）～8月15日（木）

調査項目：「さいたまスイーツ」「家庭での災害時の備え」「さいたま市の緊急（災害）の情報の取得」「さいたま市の温暖化対策」「市議会の広報」

2 主な調査結果

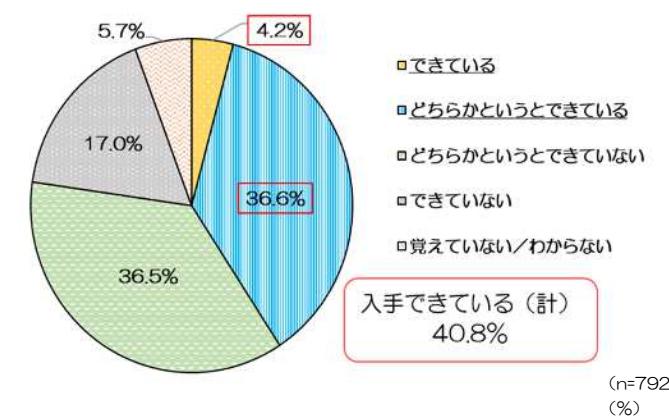
★「さいたまスイーツ」という言葉を聞いたことがあるか。（報告書P.5）



★災害に対して日ごろから行っている備えは。（上位5項目）（報告書P.9、複数回答）

順位	備えの内容	割合 (n=1,000) (%)
1	食料品や飲料水を準備している	54.8
2	携帯ラジオ・懐中電灯を準備している	36.9
3	携帯電話やスマートフォンなどの予備電池を準備している	24.9
4	非常時に必要なものを持ち出せるようにしている	21.7
5	家族の状況に応じた必要な生活用品を準備している	21.4

★市から緊急情報や避難情報などの防災情報を得られているか。（報告書P.14）



★地球温暖化の防止に向けて取り組んでいることは。（上位5項目）（報告書P.23、複数回答）

順位	取り組みの内容	割合 (n=1,000) (%)
1	マイバッグを持参している	67.5
2	節電を心掛けている	55.6
3	リサイクルできるようにごみの分別を徹底している	45.9
4	宅配ボックスや置き配など再配達防止に努めている	31.7
5	できるだけ自動車を使わず、公共交通機関や自転車などを利用している	24.6

★「市議会だよりさいたま（ロクマル）」の閲読率は、全体の35.8%。（報告書P.24）

詳しくは、市ホームページで、報告書本編をご覧ください。

<https://www.city.saitama.lg.jp/006/002/004/p017090.html>

トップページ>市政情報>広聴・市民参加・アンケート>市民アンケート>

さいたま市インターネット市民意識調査

R6.9月
さいたま市市長公室
秘書広報部広聴課
企画係